

借用申金子之事 富岡村借主助右衛門・請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月 一通 一七〇

借用一札之事(酒代金) 平塚宿梅本源兵衛 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月 一通 一七三

借用申金子証文之事 井ノ口村遠藤原借主宇右衛門・組合請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月 一通 一七四

借用申金子証文之事 西窪村借主安兵衛・組合請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月 一通 一七五

借用申金子之事(酒代金) 町屋村借主平兵衛・請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月 一通 一七六

(酒代金借用一札) 小磯宿重左衛門・小左衛門 土屋村長右衛門宛 文化寅年三月一日 一通 一七三

借用一札之事(金子) 北金目村次右衛門 土屋村長右衛門宛 文政元年七月 一通 一七六

借用申金子之事 下吉沢村借主清藏・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日 一通 一七九

借用申金子証文之事 山西村茶屋町藤八・百姓代親類・請負人・七話人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日 一通 一七〇

借用申金子之事 下吉沢村借主武左衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日 一通 一七八

借用申金子之事 手嶋村借主伝左衛門後家岩・請人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日 一通 一七一

借用申金子之事 曾我村借主岡右衛門・組合請人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月四日 一通 一七三

(諸勘定御消シニ付一札) 小熊養嶋善兵衛 びわ長右衛門宛 文政元年二月二日 一通 一七六

年府金証文之事 土屋村寺分借用主三之助・請人 同村ひわ長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七四

相渡申年賦証文之事 土屋村寺分五郎右衛門・証人 同村長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七五

借用申年賦証文之事(酒代金) 曾我村佐助・請人組合 土谷村長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七七

年賦金証文之事 籠子分当人清藏・請負人 土屋村ひわ長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七八

借用申年賦証文之事 曾我村武助・請人 尾屋長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七六

借用申年賦金之事 八沢村借主庄右衛門後家たき・請人・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一七九

借用申年賦証文之事 八沢村借主惣兵衛・請人・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月一日 一通 一八〇

取極メ申年賦金証文之事 矢作村源五郎・右引請人組合 土屋村長右衛門宛 文政二年五月二十九日 一通 一八三

年府金証文之事 小田原家中借用主岡本松右衛門・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年六月晦日 一通 一八二

覚(酒代金殘金来ル霜月十日渡) 押切村借用主平五郎・組内 土屋村池田屋長右衛門宛 文政二年七月九日 一通 一八六

年賦金証文之事 大月掛ノ上借主林右衛門後家・請人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年七月一日 一通 一八四

年賦金証文之事 山西村茶屋町松屋作右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年七月一日 一通 一八六

年賦証文之事 鍛冶村借用主惣左衛門・組合証人 土屋村長右衛門宛 文政二年七月一日 一通 一八九

寛(時借金) 成田村借主斧治郎・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月一〇日 一通 一七九

年符金証人之事 山西村借主文助・組合・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月一三日 一通 一七九

儀定一札之事(板戸村峯右衛門方年賦証文差上) 片岡村請人八十八・当人峯右衛門 土ヤ村長右衛門宛 卯(文政二)年八月一四日 一通 一七四

年賦金証文之事 大島村借主弥右衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一七一

年賦金証文之事 山西村茶屋町小平次・組合加判・親類加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一七八

年賦金証文之事 山西村借り主兵三郎・請人加印・同親類 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一七〇

年賦金証文之事 山西村茶屋町平次郎・組合加判・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一七二

年賦金証文之事 車田原村借主金左衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一七六

年賦金証文之事(酒代金) 上吉沢村借主曾右衛門・組合・請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一八五

借用申金子証文之事 上子安村借主太右衛門・組合・名主 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一八七

借用申金子証文之事 上子安村借主武兵衛後家くめ・組合・証人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一八六

借用申金子証文之事 上大槻村借主弥兵衛・組合 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一八六

借用申証文之事 堀斉藤村借主半五郎・請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日 一通 一八八

年賦金証文之事 公所村借主幸右衛門・組合惣代請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七三

借用申金子証文之事 曾我村借主五左衛門・五人組 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七〇

年賦金証文之事 上大槻村借主名主藤蔵・加印 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七五

年賦金証文之事 山西村借主半四郎・親類・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七七

年賦金証文之事 板戸村借主峯右衛門・組合代・名主 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七三

年賦金証文之事 相州足柄下郡千代村借主佐助・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七五

年賦金証文之事 成田村借主利助・五人組・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七七

年賦金証文之事 成田村借主斧治郎・証人・五人組 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一七九

年賦金証文之事 成田村中堀借主金蔵・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八〇

年賦金証文之事 鴨宮村借主政治郎・五人組加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八一

年賦金証文之事 小代村借主小兵衛・請人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八三

年賦金証文之事 相州足柄下郡中里村和吉・組合・証人・組頭 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八四

借用申金子之事 借用主一色村藤七代善兵衛・五人組・請人 酒屋長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八〇	借用申金子之事 借用主重左衛門・組之内 名主 四郎兵衛宛 天保一一年九月日	一通 一八七
預申金子之事 足柄下郡中里村預り主安右衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八一	借用申金子之事 遠藤原借用主伝藏・請合人 土屋村四郎兵衛宛 天保一一年二月二十八日	一通 一八六
預金証文之事 小田原古新宿町惣代預主松兵衛・組合・名主 相州土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八三	借用申金子之事 八沢借用主庄兵衛 同村ひわ四郎兵衛宛 弘化三年一月六日	一通 一八〇
預り申金子之事 国府本郷村庄兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八三	年賦割済証文之事 遠藤原借用主庄右衛門・組合引請 土屋村四郎兵衛宛 弘化三年二月二十七日	一通 一八九
預り金証文之事 小田原高梨町預主忠七後家たけ・親類・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八四	借用申金子之事 (抹消) 借用主 (抹消) 土屋村四郎兵衛宛 弘化四年三月四日	一通 一八三
借用金子証文之事 成田村借主利助 五人組・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八七	借用申金子之事 大畑ケ村借主岡右衛門・組合証人 土屋村四郎兵衛宛 弘化四年二月日	一通 一八三
借用申金子証文之事 曾屋村借主清兵衛・証人・名主 土屋村長右衛門宛 文政七年二月日	一通 一八九	借用申金子之事 井ノ口村借用主次兵衛・証人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永二年二月二十六日	一通 一八〇
借用証文之事 須賀村借主重次郎・証人 土屋村長右衛門宛 文政一二年九月二〇日	一通 一八〇	借用申金子之事 吉沢村借主長右衛門伴小左衛門・証人引請 土屋村池田御苗四郎兵衛宛 嘉永五年八月日	一通 一八四
借用申金子証文之事 借用主重左衛門・請人組之内 名主万藏宛 文政一三年二月日	一通 一八三	借用申金子之事 金子借用主市兵衛 村四郎兵衛宛 嘉永六年二月二十五日	一通 一八四
預申金子証文之事 小田原須藤町熊沢屋平兵衛 池田屋四郎兵衛宛 天保三年三月	一通 一八三	借用申金子之事 借用主遠藤原岩右衛門・証人親類 土屋村四郎兵衛宛 嘉永七年二月六日	一通 一八七
引請申金子証文之事 小田原古新宿町惣代誰様・組頭・名主 土屋村長右衛門宛 天保三年一月二日	一通 一八三	借用金子之事 八沢借用主方右衛門 ひわ四郎兵衛宛 嘉永七年二月一九日	一通 一八六
借用申金子之事 借用主新右衛門 村四郎兵衛宛 天保八年八月日	一通 一八四	借用申金子之事 借用主長左衛門・証人 村四郎兵衛宛 嘉永七年二月二三日	一通 一八四
借用申金子之事 戸塚宿借用人多兵衛 土屋村四郎兵衛宛 天保一〇年二月	一通 一八六	借用申金子之事 金子借用主弥次右衛門・証人 村四郎兵衛宛 嘉永七年二月三日	一通 一八四

借用申金子之事 井ノ口村借用主小右衛門 土屋村四郎兵衛宛 嘉永七年二月二七日 一通 一八四〇

(裏) (小松村条吉往來一札之事写) 毛利大膳太夫分周防国大嶋郡西光寺・庄屋 国々御関所御役人并在町御役人宛 嘉永七年二月 一八四〇

借用申金子之事 遠藤原借用主若右衛門・組合証人・親類 土屋村四郎兵衛宛 安政二年二月二九日 一通 一八五〇

借用申金子之事 小竹村借用主利八・証人組之内 土屋村長右衛門宛 安政三年一〇月二九日 一通 一八五七

借用申金子之事 八沢借用主万右衛門 ひわ長右衛門宛 安政三年二月日 一通 一八五八

借用申金子之事 寺分金子借用主吉五郎・組合証人・引請人 ひわ長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八五九

借用申金子之事 龜子分借用主仁左衛門・組合引請人 惣領分長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六〇

借用申金子之事 土屋村借用主市兵衛 ひわ長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六一

借用申金子之事 土屋村借用主伝左衛門 同村長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六二

借用申金子之事 早田借用主久右衛門 ひわ長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六三

給金引当借用申金子之事 金子借用主長左衛門・組之内証人 ひわ長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六四

借用申金子之事 早田借主宗左衛門 ひわ長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六五

借用申金子之事 土屋村借用主弥次右衛門 同村長右衛門宛 安政五年二月日 一通 一八六六

借用申金子証文之事 松川村與兵衛 土屋村長右衛門宛 万延元年七月一〇日 一通 一八六七

借用申金子之事 借用主嘉右衛門・組之内加判村長右衛門宛 万延元年二月日 一通 一八六八

借用申金子之事 琵琶借用主喜左衛門 同村長右衛門宛 万延二年正月日 一通 一八六九

借用申金子之事 遠藤原借用主銀藏・引請人 土屋村琵琶長右衛門宛 文久元年四月日 一通 一八七〇

借用申金子之事 借用主孫左衛門・組之内証人 池田長右衛門宛 文久元年七月日 一通 一八七一

借用申金子之事 借用主嘉右衛門後家・組之内証人 村長右衛門宛 文久元年二月日 一通 一八七二

借用申金子之事 金子借用主五郎左衛門・組之内証人 同村長右衛門宛 文久元年二月日 一通 一八七三

借用申金子之事 借用主茂兵衛 村長右衛門宛 文久二年四月日 一通 一八七四

借用申金子之事 遠藤原借用主儀兵衛 土屋村長右衛門宛 文久二年二月日 一通 一八七五

借用申金子之事 借用主市兵衛 村長右衛門宛 文久二年二月日 一通 一八七六

借用申金子之事 吉沢山入借用主治兵衛・組之内証人 土屋村長右衛門宛 文久二年二月日 一通 一八七七

借用申金子之事 早田借用主半次郎・組之内証人 ひわ長右衛門宛 文久二年二月日 一通 一八七八

借用申金子之事 金子借用主孫右衛門・組之内証人引請 村長右衛門宛 文久三年六月日 一通 一八七九

借用申金子之事 吉沢山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 文久三年七月日 一通 一八八〇

借用申金子証文之事 金子借用主善左衛門・組合引請人 村長右衛門宛 文久三年八月日 一通 一八八一

借用申金子之事 借用主九左衛門 村長右衛門宛 文久三年九月日 一通 一八八二

借用申金子証文之事 吉沢山入借用主次兵衛・同村証人 土屋村長右衛門宛 文久三年十一月日 一通 一八八三

借用申金子証文之事 八沢借用主善次郎・親類引請人 びわ長右衛門 文久三年十一月日 一通 一八八四

借用申金子之事 借用主嘉右衛門・組之内証人 長右衛門宛 文久三年十二月日 一通 一八八五

借用申金子之事 籠子分借用主綱五郎 惣領分下分長右衛門宛 文久三年十二月日 一通 一八八六

借用申金子之事 吉沢村山入借用主安五郎・引受証人加判 びわ長右衛門宛 文久三年十二月日 一通 一八八七

借用申金子之事 村わき借用主長兵衛 同村長右衛門宛 文久四年三月日 一通 一八八八

借用申金子証文之事 小熊借用主松五郎・引請加判 惣領分長右衛門宛 元治元年三月日 一通 一八八九

借用申金子証文之事 籠子分借用主綱五郎・証人引請 惣領分長右衛門宛 元治元年四月日 一通 一八九〇

借用申金子之事 吉沢山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 元治元年六月日 一通 一八九一

借用申金子之事 吉沢村山入借用主七郎兵衛・組之内加判 土屋村長右衛門宛 元治元年九月日 一通 一八九二

借用申金子之事 吉沢村山入借用主次兵衛・証人 土屋村びわ長右衛門宛 元治元年十一月日 一通 一八九三

借用申金子之事 山入借用主安五郎・引受証人 びわ長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一八九四

借用申金子之事 土屋村惣領分借用主茂兵衛 村長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一八九五

借用申金子之事 借用主藤右衛門 長右衛門宛 元治元年二月日 一通 一八九六

借用申金子之事 土屋村借用主九左衛門 同びわ長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一八九七

借用申金子之事 籠子分十二組仁右衛門・証人 惣領分長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一八九八

借用申金子証文之事 籠子分借用主綱五郎 びわ長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一八九九

借用申金子之事 八沢借用主利七・組之内証人 びわ長右衛門宛 元治元年十二月日 一通 一九〇〇

借用申金子之事 借用主八左衛門・組之内証人 村長右衛門宛 元治二年二月日 一通 一九〇一

借用申金子之事 吉沢山入七郎兵衛 土屋村びわ長右衛門宛 慶応元年七月日 一通 一九〇二

借用申金子証文之事 金子借用主富八・幸七 村長右衛門宛 慶応元年十一月日 一通 一九〇三

借用申金子之事 吉沢村山入借用主七郎兵衛 土屋村びわ長右衛門宛 慶応元年十二月日 一通 一九〇四

借用申金子証文之事 金子借用主五兵衛・証人 村長右衛門宛 慶応元年十二月日 一通 一九〇五

借用申金子証文之事 早田借用主宗左衛門 びわ
長右衛門宛 慶応元年二月二日 一通 一九〇六

借用申金子証文之事 寺分借主平左衛門・加判人
びわ長右衛門宛 慶応元年二月一日 一通 一九〇七

借用申金子之事 籠子分借用主常吉 土屋村長右
衛門宛 慶応二年二月四日 一通 一九〇八

借用申金子之事 籠子分借用主常吉 惣領分長右
衛門宛 慶応二年七月日 一通 一九〇九

借用申金子之事 早田借用主宗左衛門 惣領分長
右衛門宛 慶応二年八月日 一通 一九一〇

借用申金子証文之事 吉沢村山入七郎兵衛 土屋
村びわ長右衛門宛 慶応二年八月日 一通 一九一一

借用申金子証文之事 柳川村與兵衛 土屋村長右
衛門宛 慶応二年九月 一通 一九一二

借用申金子証文之事 吉沢山入借用主三郎兵衛
土屋村長右衛門宛 慶応二年二月一日 一通 一九一三

借用申金子証文之事 籠子分借用主綱五郎 びわ
長右衛門宛 慶応二年二月一日 一通 一九一四

借用申金子証文之事 吉沢村山入借用主次兵衛・
証人 土屋村長右衛門宛 慶応二年二月一日 一通 一九一五

借用申金子之事 吉沢山入借用主七郎兵衛 土屋
村長右衛門宛 慶応二年二月一日 一通 一九一七

借用申金子証文之事 惣領分借用主長右衛門 び
わ長右衛門宛 慶応二年二月一日 一通 一九一六

借用申金子証文之事 村借用主市兵衛 村長右衛
門宛 慶応三年二月日 一通 一九一八

借用申金子之事 金子借用主富八 長右衛門宛
慶応三年二月日 一通 一九一〇

借用申金子証文之事 山入借用主次兵衛・証人
土屋村長右衛門宛 慶応三年二月一日 一通 一九一一

借用申金子之事 山入七郎兵衛 びわ長右衛門宛
慶応三年二月日 一通 一九一三

借用申金子証文之事 早田宗左衛門 びわ長右衛
門宛 慶応三年二月日 一通 一九一九

借用申金子証文之事 早田借用主長次郎 びわ長
右衛門宛 慶応四年二月日 一通 一九二三

借用申金子之事 村借用主市兵衛 長右衛門宛
慶応四年二月日 一通 一九二四

借用申金子之事 借用主善左衛門・組引請人 び
わ長右衛門宛 明治元年二月一日 一通 一九二五

借用申金子証文之事 借用主幸七 長右衛門宛
明治元年二月日 一通 一九二六

借用申金子証文之事 村借用主兵左衛門 長右衛
門宛 明治二年五月 一通 一九二七

借用申金子証文之事 村借用主市兵衛 長右衛門
宛 明治二年五月 一通 一九二八

借用申金子証文之事 村借用主市兵衛・組之内証
人 長右衛門宛 明治二年六月 一通 一九二九

借用申金子証文之事 惣領分借用主忠左衛門・組
之内証人 同分長右衛門宛 明治三年四月 一通 一九三〇

借用申金子証文之事 惣領分わき借用主兵左衛門
長右衛門宛 明治三年二月日 一通 一九三三

借用申金子証文之事 借用主次郎左衛門 長右衛門宛 明治三年一月 一通 一九三三

借用申金子証文之事 借用主富八 村長右衛門宛 明治三年一月 一通 一九三三

借用申金子之事 片岡村借主大沢市左衛門 土屋村原長右衛門宛 明治四年一月 一通 一九三四

大沢市左衛門書狀(金子借用願) 原長右衛門宛 (明治四年)二月三日 一通 一九三五

借用申金子之事 上大井村庸作 土屋村長右衛門宛 明治四年九月 一通 一九三六

借用申金子証書之事 小熊油屋弥五郎 びわ長右衛門宛 明治四年一月 一通 一九三七

借用申金子之事 吉沢村山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 明治四年二月 一通 一九三八

借用申金子証文之事 借用主岩本忠左衛門・組之内証人 原長右衛門 明治四年一月 一通 一九三九

借用申金子証文之事 借用主原茂兵衛 原長右衛門宛 明治四年一月 一通 一九四〇

借用申金子之事 吉沢村山入借用主野川喜兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 明治五年八月 一通 一九四一

借用申金子証書之事 籠子分借用主小清水政右衛門 比八長右衛門宛 明治五年一月 一通 一九四二

借用申金子之事 土屋村借用主五郎左衛門 同村長右衛門宛 明治五年一月 一通 一九四三

借用申金子証文之事 籠子分借用主小清水政右衛門 比八原長右衛門宛 明治六年一月 一通 一九四四

借用申金子証文之事 土屋村借用主岩本善左衛門・組之内証人 同原長右衛門宛 明治六年一月 一通 一九四五

借用申金子証文之事 村借用主岩本富八 村原長右衛門宛 明治六年一月 一通 一九四六

記(無利足元金割濟方二付差入) 土屋村原小太郎 明治八年一月二十九日 一通 一九四七

借用申年賦金証 借用主曾屋村千百老番屋敷矢野文右衛門・請人組合・隣家 土屋村琵琶原小太郎宛 明治八年一月一日 一通 一九四八

借用証 岩本新次郎 原小太郎宛 明治九年三月六日 一通 一九四九

(身代限り隣察借用証券返戻二付差入申書附) 当人曾屋村矢野文右衛門 土屋琵琶村原小太郎宛 明治一〇年一月一日 一通 二〇〇〇

(年賦金他御渡願書) 阿ふみや文右衛門 池田屋長右衛門宛 巳年九月二三日 一通 二〇〇一

(丑の子年迄証文金他覚書) 米麦借用証文 一通 二〇〇二

(借用申大麦証文) 黒岩村借主長右衛門・奥右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一四年二月一日 一通 二〇〇三

借用申米証文 下大槻村借用主真八・同人親借用主勘右衛門・証人・名主代組頭 土屋村長右衛門宛 文政六年正月一日 一通 二〇〇四

(大麦代渡覚書) 国府津古屋庄兵衛 土屋村忠左衛門宛 戌年二月八日 一通 二〇〇五

奉公人請狀

奉公人請状之事 八沢人主庄五郎、請負人引請
土屋村惣領分四郎兵衛宛 安政三年二月日
一通 一九五

年季奉公人請状之事 ひわ人主重右衛門、引請人
村長右衛門宛 安政六年二月日
一通 一九五

奉公人請状之事 惣領分人主引請喜兵衛 長右衛
門宛 慶応三年二月日
一通 一九五

奉公人請状之事 一色村人主嘉右衛門・引請 土
屋村長右衛門宛 明治二年二月日
一通 一九五

奉公人請状之事 西く保村人主小左衛門・組合引
請 土屋村長右衛門宛 明治二年二月日
一通 一九五

給金取立一札之事 当人伊太郎・組引請 長右衛
門宛 明治二年二月日
一通 一九五

奉公人請状之事 二之宮村人主仁兵衛・引請 土
屋村長右衛門宛 明治二年二月日
一通 一九五

奉公人請状之事 西之久保村当人親類中村人主勘
次郎、親類引請 土屋村長右衛門宛 明治三年二月
一通 一九五

奉公人請状之事 生沢村人主徳右衛門・組之内引
請 土屋村長右衛門宛 明治三年一月
一通 一九五

奉公人請状之事 国府新宿人主勘兵衛・親類引請
土屋村長右衛門宛 明治三年一月
一通 一九五

奉公人請状之事 国府新宿村人主安右衛門・引請
人・口入七八人 土屋村長右衛門宛 明治三年一〇
月日
一通 一九六

奉公人請状之事 国府新宿村人主助右衛門・口入
引請人 土屋村長右衛門宛 明治四年二月
一通 一九六

奉公人請状之事 黒岩村人主清左衛門・親類引受
土屋村長右衛門宛 明治四年二月
一通 一九六

奉公人請状之事 生沢村人主徳右衛門・組之内引
請 土屋村長右衛門宛 明治四年二月
一通 一九五

奉公人請状之事 七久保村人主弥右衛門・組之内
証人 土屋村長右衛門宛 明治四年三月
一通 一九六

奉公人請状之事 下吉沢村人主伝兵衛・引受 土
屋村長右衛門宛 明治五年二月
一通 一九六

奉公人請状之事 西久保村人主弥八・組之内引受
・親類引受 土屋村長右衛門宛 明治五年二月
一通 一九六

奉公人請状之事 国府新宿村人主嘉兵衛・組之内
親類引受 土屋村長右衛門宛 明治五年二月
一通 一九六

奉公人請状之事 公所村人主平五郎・組之内親類
証人 土屋村長右衛門宛 明治五年四月
一通 一九六

奉公人請状之事 上吉沢村人主小清水藤蔵・引請
土屋村原長右衛門宛 明治六年二月
一通 一九七

奉公人請状之事 新宿村人主多田長左衛門・組合
親類引請 土屋村原長右衛門宛 明治六年三月
一通 一九七

奉公人請状之事 公所村人主平五良・組之内親類
請人 土屋村原長右衛門宛 明治六年四月
一通 一九七

奉公人受状之事 上吉沢村字山入当人野川喜三郎
引受 土屋村長右衛門宛 明治七年一月一五
日
一通 一九七

証(奉公人請状) 足柄上郡井ノ口村字砂口父大原
忠蔵・親類引受 土屋村原小太郎宛 明治七年一月
一通 一九七

証(奉公人受状) 土屋村長右衛門・引請
同村原小太郎宛 明治七年七月四日
一通 一九七

奉公人受状之事 下吉沢村加藤八五郎・組内引請
土屋村原小太郎宛 明治一〇年三月一六日
一通 一九七

奉公人請状之事 西小磯村堀内万右衛門・親類引 請人 土屋村原小太郎宛 明治一〇年三月	一通 一九七
受状之事 土屋村人主大野重左衛門・証人 原小太郎宛 明治一一年三月二六日	一通 一九七
請状之事 寺阪村人主鈴木六左衛門・請人 土屋村原小太郎宛 明治一一年三月二八日	一通 一九七
雇人受状之事 土屋村兄・受人	一通 一九〇
雇人請状之事 北村伊八・吉川重右衛門	一通 一九一
酒 造	
壳渡申酒道具証文之事 矢名村酒道具壳主与兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 寛保二年一二月二五日	一通 二〇二
(酒道具壳渡証文) 落幡村道具主四郎右衛門・口入 土屋村四郎兵衛宛 宝曆一三年一〇月日	一通 二〇三
(酒蔵壳渡証文) 大月村壳主長兵衛 土屋村四郎兵衛宛 明和元年七月日	一通 二〇四
(酒代年賦儀定証文) 真田村丈右衛門 土屋村長右衛門宛 文化一五年二月	一通 二〇七
覚(酒代金年賦金之外出入勘定向無之旨) 小台幸吉宛 文政二年八月二二日	一通 二一五
入置申帰リ証文之事(酒造御勘定所御鑑札) 相模国大住郡土屋村当人忠左衛門・証人・名主加判 同国三浦郡走水村林主藤左衛門宛 文久三年八月日	一通 二〇五
(酒代金濟方二付覚書付) 落幡村要右衛門 土屋村長右衛門宛 寅年二月三〇日	一通 二〇九
印 紙	
証券印紙壳捌中印税上納受取并規則書入(包紙 二一八一―二三〇二入) 明治六年六月より一七年六月迄壳捌物	一通 三八〇
証券印税心得 御用御書物師日本橋通壹丁目北畠 茂兵衛 明治六年五月緒言	半 一冊 三八三
印紙壳捌記簿 第二大区小五区大住郡土屋村原小太郎 明治六年六月一日	横長半 一冊 八六
印税受取 印税掛 大住郡土屋村原小太郎納 明治六年九月二九日	二通 三三三
証券印紙代受取書 印税掛 原小太郎宛 明治六年一月二二日・一二月四日・一二月二三日	三通 三三九
印紙代受取 足柄県收税掛 大住郡土屋村原小太郎宛 明治八年二月二二日	一通 三三二
印界紙代金受取 足柄県收税掛 大住郡土屋村原小太郎宛 明治八年四月二〇日	一通 三三九
証券印税規則便覽表 明治八年五月改正	一枚 三三八
証券印界紙稅請取 足柄県收税掛 土屋村原小太郎納人杉山春助宛 明治八年八月五日	一通 三三〇
(印紙界紙代并証券印紙稅受取書) 五小区副戸 長養嶋宗次郎、足柄県中属大庭永章 原小太郎宛 明治八年八月一〇日	五通 三三九
印紙扣 池田 明治八年九月	横半 一冊 一〇〇
(金子受取記) 印税掛 土屋村原小太郎宛 明治八年一〇月二〇日	一通 三三九
(印紙受取記) 印税掛 土屋村原小太郎宛 明治八年一〇月二二日	一通 三三六

(印紙売捌扣簿) (明治九年一月一〇年二月) 横半半 一冊 一〇三四	証券印税規則 明治 半 一冊 三八八
印紙売捌簿 原小太郎 明治一〇年三月一日ヨリ 横半半 一冊 一〇三二	印紙税略説 明治 半 一冊 三八八
(印紙御下ケ願書并証券印紙諸税受取書) 原小太郎 神奈川県令宛、神奈川県八等属若森久高 原小太郎宛 明治一一年六月七日 三通 三〇〇	(証券印紙売捌廃業届下書) 原小太郎 郡長宛 (証印税売捌手数料入包紙) 原小太郎 一通 三〇二
(願下ケ下書并手数受取書他) 原小太郎 神奈川県令野村靖宛、神奈川県八等属若森久高 原小太郎宛 明治一〇年二月一・三日 三通 三九七	その他
印紙売捌扣 原小太郎 明治二二年六月一日 横半半 一冊 一〇三三	義理帳 原縫 寛政五年八月吉日 横長半 一冊 七九
印紙下ケ扣并手数受取書扣とも 原小太郎 神奈川県大住陶綾両郡長山口左七郎宛 明治一三年九月四日 三通 三九五	年賦請取覚帳 寛政六年二月 横長半 一冊 八五
印紙売捌扣簿 大住郡土屋村原小太郎 明治一五年一月ヨリ 横半半 一冊 一〇三三	(江戸武家町人山伏家数人数并一日分米書上之写) 享和四年七月 一通 三五〇
(印紙下ケ願書扣并手数料請取書) 大住郡土屋村印紙売捌人原小太郎 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一五年一月七日 一通 三六	萬記 池田屋長右衛門 文化二年正月吉日 横半半 一冊 一〇七
(十五年度第一期証券印界紙税受取書) 神奈川県大住陶綾両郡長飯岡頼重・納人原小太郎 明治一五年一月七日 一通 三九四	(飯料代之内受取書) 平輪屋長右衛門代卯兵衛 由右衛門宛 子(文化一三カ)年八月晦日 一通 三五四
証券印紙売捌廃業届 大住郡土屋村原小太郎・戸長 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一七年六月九日 一通 三六六	(旅籠代覚書) 箕毛村釜成屋富八 文化一三年壬八月一八日 一通 三五七
印紙売捌廃業届并残印紙仕訳書郡役所々印紙預り書 大住郡土屋村印紙売捌人原小太郎 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛、大住陶綾両郡役所租税掛 土屋村原小太郎宛 明治一七年六月九日 三通 三〇一	(旅籠屋代受取書) 下谷町赤穂屋善右衛門 土屋村由右衛門宛 文化一三年壬八月二日 一通 三五八
(証券印税規則便覧表) 明治 一枚 三五五	萬控帳 文化一四年五月吉日 横長半 一冊 九四
	米控帳 (文化一四年八月日) 横長半 一冊 八三
	売揚帳・金銀帳 池田屋長右衛門 文政六年正月吉日 横半半 一冊 九六六
	(山手御年貢請取書) 土屋村六右衛門 ちや長右衛門宛 文政一〇年二月一〇日 一通 三五三
	穀物取遣通帳 いけだや長右衛門 欠之上車屋要助宛 文政一三年正月吉日 横半半 一冊 九四七

金銀入控帳	池田屋長右衛門	文政一三年七月吉日	横半半	一冊	二〇六	雜書記	土屋村はら姓扣	明治九年一月	横半半	一冊	二〇六	
萬差引帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	天保二年正月吉日	横長半	一冊	八三四	(金子受取覚帳)	(明治一〇年三月)	横長半	一冊	九三九		
金銀出入控	相州土屋村池田屋長右衛門	天保三年正月吉日	横長半	一冊	八三三	御通	相州伊勢原山崎屋広田良藏	土屋村原小太郎	横長半	一冊	一〇四三	
駄賃錢預控	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	天保三年正月吉日	横長半	一冊	八三三	宛	明治一二年一月	横長半	一冊	一〇四三		
日雇帳	池田屋四郎兵衛	天保四年九月吉日	横美半	一冊	九六五	唐物御通	広田良藏	原様宛	明治一一年一〇月日	横美半	一冊	一〇四二
職人日記控(大工控)	池田屋四郎兵衛	天保一一年正月吉日	横長半	一冊	九六二	鬻薬入替簿	イセ河村茶室	(明治一二年一二月六日)	横半半	一冊	三三二	
居宅普請諸職人勘定并其外諸人用取調控	池田原四郎兵衛	天保一四年六月吉日	横美半	一冊	一〇〇八	雑手扣	第二大区小五区大住郡土屋村原依寛	(明治一二年)	横半半	一冊	二五五	
鬻茶入替勘定控	勢州川邨古儼	安政二年正月吉日	横半半	一冊	三三〇	養気田健脾田入替勘定控	勢州河村法橋古儼	(寅年一亥年)	横半半	一冊	三〇九	
現金水油通	池田屋孝吉	原長右衛門宛	横美半	一冊	九六九	(代金請取書)	富倉屋弥七	土屋村長右衛門宛	丑年二月一日	横半半	一通	三五五八
呉服物手形帳	越後や本店東一番長七・正吉	土屋在池田や長右衛門宛	横美半	一冊	九五二	(代金覚書)	十日市場近江屋長右衛門	びわ池田長右衛門宛	丑年九月	横半半	一通	三五五六
*髪結控	原氏	慶応三年正月日	横半半	一冊	三九三	(建具代覚書)	巳年七月二六日	横半半	一通	三五四〇		
萬手控録	寛柄	慶応三年三月日	横半半	一冊	一〇六四	(鉄物代金受取書)	伊勢原山田伊兵衛	一月二八日	横半半	一通	三五四九	
萬帛類小賣帳	土屋村池田屋	明次元年一月日	横半半	一冊	一〇五七	(扇子他代受取書)	熊野や太七	治郎右衛門宛	正月九日	横半半	一通	三五五四
諸入費	第二大区小五区九十五番屋敷原扣	明治六年五月七日	横半半	一冊	一〇五九	(代金受取書)	加藤宗兵衛	土屋村池田屋四郎兵衛宛	正月八日	横半半	一通	三五五五
くさくさ	あらかねのつちやの里人依寛	明治八年神無月三日	横半半	一冊	二五八	(宇治駿遠茶値書)	月日	横半半	一通	二〇五一		
						(居宅家財等覚帳)		横半半	一冊	八八二		
						(諸掛合控帳)		横美半	一冊	九六七		

(巾布代受取書) 金目坂下柏屋与兵衛 池田宛 一通 三五九
 (天保八年弘化三年迄畑方御年貢覚書) 一通 三四七
 (疊代請取書) 南金目村た、ミヤ卯八 上宛 一通 三五〇
 (諸断簡白紙) 一綴 三五三

報徳会

報徳会克讓社設置該規則書御認御認可願 相模 一通 三二三
 国大住郡南金目村委員猪俣敬三・宮田又右衛門・森 勘六郎・原小太郎・大沢市左衛門 神奈川県令沖守 固宛 明治一五年三月

大沢市左衛門書状〔上野氏貴下報徳社加入金〕 一通 二〇四
 原小太郎宛 明治一六年一〇月二五日

曆

(天明五年伊勢曆) 伊勢度会山田〔破損〕(天明 一通 二〇七
 四年出)
 (天明八年伊勢曆) 伊勢度会郡山田箕曲主膳 一冊 二〇六
 天明七年出
 寛政六甲寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原棟光 一冊 二〇七
 寛政五年出
 寛政七乙卯年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原棟光 一冊 二〇七
 (寛政六年出)
 寛政十一己未年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原種光 一冊 二〇四
 寛政一〇年出
 (寛政十三辛酉年三嶋曆) 寛政一二年出 一冊 二〇五

文化三丙寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇六
 文化二年出
 文化六己巳年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇七
 文化五年出
 文化九壬申年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇七
 文化八年出
 文化十癸酉年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇九
 文化九年出
 文化十一甲戌年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文化一〇年出
 文化十五戊寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文化一四年出
 文政一己卯年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文政元年出
 文政三庚辰年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文政二年出
 文政五壬午年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文政四年出
 文政七甲申年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文政六年出
 文政八乙酉年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇八
 文政七年出
 文政九丙戌年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保 一冊 二〇七
 文政八年出
 文政十丁亥曆 江戸曆開板所米本屋仁兵衛 文政 一冊 二〇八
 九年出

文政十一戊子曆 政一〇年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	文	半	一冊 二〇八九	天保十二辛丑曆 保一一年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	天	半	一冊 二〇一一
文政十二己丑曆 政一一年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	文	半	一冊 二〇九〇	天保十三壬寅曆 保一二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	天	半	一冊 二〇三三
文政十三庚寅曆 政一二年出	江戸曆開板所鶴屋喜右衛門	文	半	一冊 二〇九一	天保十四癸卯曆 一三年出	江戸曆開板所近江屋新八	天保	半	一冊 二〇四四
文政十四辛卯年三嶋曆 文政一三年出	御曆師河合龍節藤原隆定	半	半	一冊 二〇九二	天保十五甲辰新曆 保一四年出	江戸曆開板所近江屋新八	天	半	一冊 二〇五五
天保三千辰曆 二年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	天保	半	一冊 二〇九三	天保十六乙巳曆 一五年出	江戸曆開板所近江屋新八	天保	半	一冊 二〇六六
天保四癸巳曆 三年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	天保	半	一冊 二〇九四	弘化三丙午曆 二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	弘化	半	一冊 二〇七七
天保五甲午年三嶋曆 天保四年出	御曆師河合龍節藤原隆定	半	半	一冊 二〇九五	弘化四丁未曆 年出	江戸曆開板所金屋清三郎	弘化三	半	一冊 二〇八八
天保六乙未曆 五年出	江戸曆開板所三河屋清兵衛	天保	半	一冊 二〇九六	弘化五戊申曆 四年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	弘化	半	一冊 二〇九九
天保七丙申曆 六年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	天保	半	一冊 二〇九七	嘉永二己酉曆 元年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	嘉永	半	一冊 二一〇〇
天保八丁酉曆 七年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	天保	半	一冊 二〇九八	嘉永三庚戌曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八	嘉永二	半	一冊 二一一一
天保九戊戌曆 八年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	天保	半	一冊 二〇九九	嘉永四辛亥曆 三年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎	嘉永	半	一冊 二一二二
天保十己亥曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八	天保九	半	一冊 二一〇〇	嘉永五壬子曆 四年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	嘉永	半	一冊 二一三三
天保十一庚子曆 保一〇年出	江戸曆開板所三河屋清兵衛	天	半	一冊 二一〇一	嘉永六癸丑曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八	嘉永五	半	一冊 二一四四

嘉永七甲寅曆 六年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	嘉永	半	一冊 二二五	慶応四戊辰年三嶋曆 慶応三年出	御曆師河合龍節藤原伸満	半	一冊 二三六
嘉永八乙卯曆 七年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	嘉永	半	一冊 二二六	明治二己巳年三嶋曆 明治元年出	三嶋弘曆者河合龍節藤原伸満	半	一冊 二三九
安政三丙辰曆 二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	安政	半	一冊 二二七	明治三庚午年三嶋曆 明治二年出	三嶋弘曆者河合龍節藤原伸満	半	一冊 二三〇
安政五戊午曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八	安政四	半	一冊 二二八	明治四辛未頒曆大学曆局 茂伸満 明治三年出	弘曆者三嶋河合龍節加	半	一冊 二三三
安政六己未曆 五年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	安政	半	一冊 二二九	明治五年壬申頒曆大学星学局 伸満河合龍節 明治四年出	弘曆者三嶋賀茂	半	一冊 二三三
安政七庚申年三嶋曆 安政六年出	御曆師河合龍節藤原伸満	安政	半	一冊 二三〇	神武天皇即位紀元二千五百三十三年明治六年太 陽曆	半	一冊 二三三	
萬延二辛酉曆 元年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	万延	半	一冊 二三三	明治七年甲戌太陽曆 国三島河合龍節	東京頒曆商社中弘曆者伊豆	半	一冊 二三五
文久二壬戌年三嶋曆 文久元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 二三三	明治八年乙亥太陽略曆 室長四郎	東京頒曆商社中弘曆者福	半	一冊 二三六
文久三癸亥年三嶋曆 文久二年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 二三三	紀元二千五百三十六年明治九年太陽曆 曆商社	東京頒	半	一冊 二三七
文久四甲子年三嶋曆 文久三年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 二三四	明治十一年太陽略本曆 曆者中村小兵衛	東京大阪頒曆商社東京弘	半	一冊 二三六
元治二乙丑年三嶋曆 元治元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	元治	半	一冊 二三五	明治十二年太陽略本曆 立守東京弘曆者寺井新八	東京大阪頒曆商社社長林	半	一冊 二三九
慶応二丙寅年三嶋曆 慶応元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	慶応	半	一冊 二三六	明治十三年略本曆 社員弘曆者伊豆三島河合龍節	東京大阪頒曆商社社長林立守	半	一冊 二四〇
慶応三丁卯年三嶋曆 慶応二年出	御曆師河合龍節藤原伸満	慶応	半	一冊 二三七	明治十四年略本曆 社員弘曆者伊豆三島河合龍節	東京大阪頒曆商社社長林立守	半	一冊 二四二

明治十五年略本曆 島河合龍節	頒曆社社長林立守社員伊豆三	半半	一冊 二四二
明治十八年略年曆	神宮司序	半半	一冊 二四三
明治二十年略本曆	神宮司序	半半	一冊 二四四
明治廿一年略本曆	神宮司序	半半	一冊 二四五
明治廿二年略本曆	神宮司序	半半	一冊 二四六
明治廿三年略本曆 二五日出版	神宮司序	半半	一冊 二四七
明治廿五年略本曆 二四日出版	神宮司序	半半	一冊 二四八
明治廿六年略本曆 二五日出版	神宮司序	半半	一冊 二四九
明治廿七年略本曆 一日発行	神宮司序	半半	一冊 二五〇
明治廿八年略本曆 一日発行	神宮司序	半半	一冊 二五一
明治廿九年略本曆 一日発行	神宮司序	半半	一冊 二五二
明治三十年略本曆 一日発行	神宮司序	半半	一冊 二五三
明治三十一年略本曆 月一日発行	神宮司序	半半	一冊 二五四
(三嶋曆)		半	一冊 二五三
(伊勢曆断簡)			一通 二〇八

○
官許東京日々新聞 第五百三十号—五百四十九号
・第五百五十七号—五百六十一号 本局日報社 明
治六年十一月二日—十一月十七日 一綴 三五三
日本尚兵義社定款(同社員納金領収証) 日本尚
兵義社 原小太郎宛 明治三年一月・九月四日 半 一冊一通 三五二

参考資料

(原家系図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三六六
(原家系図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三六八
(原家家屋図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三六九
琵琶池田原家墓所位置図 久保田高子 昭和六〇
年春彼岸 一枚 三六七